

大仏鉄道研究会おすすめスポット

★1 喫茶 フルーヴ (いづみ福祉会)



地元のお茶をつかった「茶処ラスク」はせん茶、ほうじ茶、まっ茶の3種類。ほうじ茶をつかったシュトーレンも人気。
☎0774-76-7210
定休日 土曜日・日曜日・祝日

★2 クローバー牧場



「自然を愛する」から生まれた特別牛乳が人気です。自然の風味を生かしたクリーミーな味わいで、あと味さっぱり。
☎0774-76-7717

★3 うめだにカフェ



井関川橋梁跡付近のひと休みできる休憩所です。レトロな雰囲気にもまれ、心も体もリフレッシュできます。
☎080-4566-9555
営業日時 木・金・土曜日 10時~15時

★4 レガル (regal+e)



大仏鉄道研究会がイチ押しするパン屋。なかでもおすすめのパンは、バターが香るバターロールです。
☎0774-73-1788
定休日 第1・3・5月曜日、毎週火曜日

★5 Lier・幡



季節に合わせた衣・食・住にまつわるアイテムを多数展開。松谷川隧道を眺められる併設のカフェには、自家製デザートが多数揃っています。
☎0774-71-0121
定休日 水曜日

★6 国境食堂



鹿川隧道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。トイレは駐車場の奥にあります。
☎0742-22-8725
定休日 無し

★7 富山製菓



一枚一枚手焼きのせんべいのお店で、「大仏鉄道せんべい」などが人気です。
☎0742-22-6531
定休日 第1・3日曜日

★8 オカセン珈琲香館



「大仏鉄道探索案内所」を店内に設けており、資料や写真を見ながら「大仏鉄道ランチ」が楽しめます。マスター自慢のコーヒーもおすすめです。
☎0742-27-1161
定休日 日曜日・月曜日

★9 船橋通り商店街



近鉄油阪駅があった昭和期は大変栄えた歴史ある商店街です。今も、通りにはお店が並び、そのおかげを残しています。

★10 奈良のうまいものプラザ



奈良県の農・林・食のアンテナショップで、県産の農産物、特産品等の販売と地元素材を使ったお食事が楽しめます。
☎0742-26-0088
定休日 無し

■問い合わせ
奈良市観光振興課 ☎0742-34-5135
木津川市観光商工課 ☎0774-75-1216

QR Translator
Scan to get the info your own language.

平成29年11月発行

大仏鉄道

遺構めぐりマップ

わずか9年の「幻」

今から100年以上前「大仏鉄道」が走っていました。大仏鉄道とは、当時の鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

明治31年4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。

翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長。奈良駅への乗り入れを果たすと、観光の拠点は、大仏駅から奈良駅へと次第に移っていきました。

そして明治40年8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれ、その実態には諸説あります。しかし、路線の跡には隧道(ずいどう=川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える基礎)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えていきます。

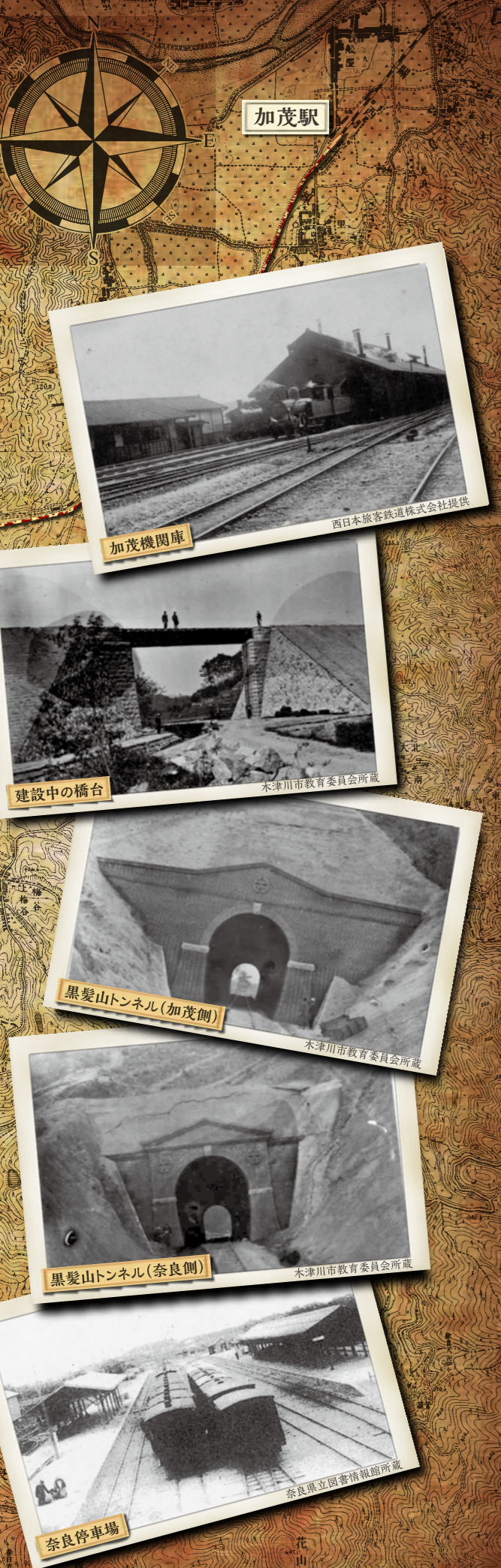
表紙の絵のような色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光(いなづま)号」などが駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思いながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。



イラスト・堀田憲司

奈良市・木津川市

協力 大仏鉄道研究会、地縁団体奈良町自治会、奈良阪町自治会
NPO法人なら・観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも
鹿背山の大仏鉄道遺産に親しむ会



明治41年測量同45年製版発行 2万分の1 正式地形図 京都府立総合資料館所蔵
発行者 大日本帝国陸地測量部(現 国土地理院) 国土地理院承認書号 平26近複第38号

全行程:約13km 所要時間:約3~4時間(徒歩)

JR奈良駅

↓1.2km
20分 ↑

12 佐保川橋脚跡

佐保川に架かる下長慶橋付近の川底に残る、レンガ製橋脚の基底部です。

↓20m
1分 ↑

11 大仏鉄道記念公園



大仏駅の跡地に、奈良市と地元自治会の協力で、平成4年に造られた公園です。

↓1.6km
25分 ↑

10 黒髪山トンネル跡



昭和41年頃まで残っていた、大仏鉄道唯一のトンネル。道路拡張で取り壊されて現在の姿に。

↓1km
15分 ↑

9 鹿川隧道

農業用水路の目的で造られた石積みの隧道。現在も利用されています。

↓1.6km
20分 ↑

8 松谷川隧道



レンガ造りの隧道。色の違うレンガが交互に配置されています。

↓1.2km
20分 ↑

7 井関川橋梁跡

構造物の詳細は不明。南北に走る道に、当時の軌道の雰囲気が残っています。

↓1.1km
20分 ↑

JR加茂駅

↓0.1km
2分 ↑

1 ランプ小屋



赤レンガ造り、切り妻屋根のランプ小屋。加茂駅の開業時に建てられました。

↓0.4km
5分 ↑

2 C57SL展示

「貴婦人」の名で親しまれた昭和12年製の機関車。関西本線を走っていました。

↓2.2km
35分 ↑

3 観音寺橋台



石積みの橋台(手前)。現在利用されている関西本線の橋台と並び位置しています。

↓1.1km
15分 ↑

4 鹿背山橋台

石積みの橋台。堅固な構えに魅了される人も多く、遺構の中でも人気のスポットです。

↓1.1km
15分 ↑

5 梶ヶ谷隧道



アーチ部分はレンガ造り、下部は石積みの隧道です。内部を歩くことができます。

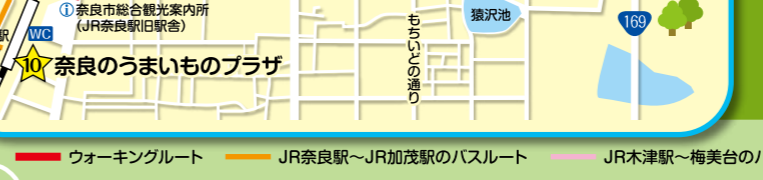
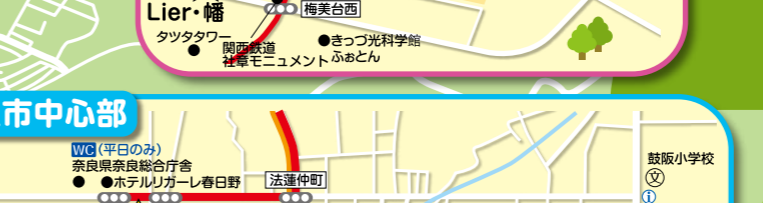
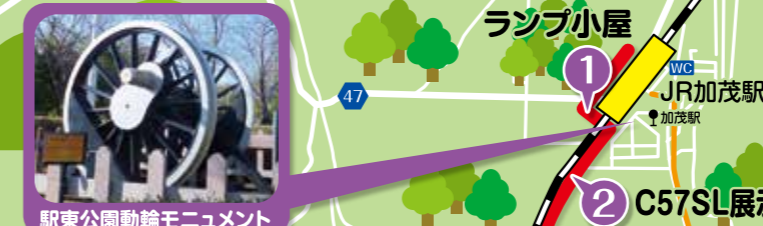
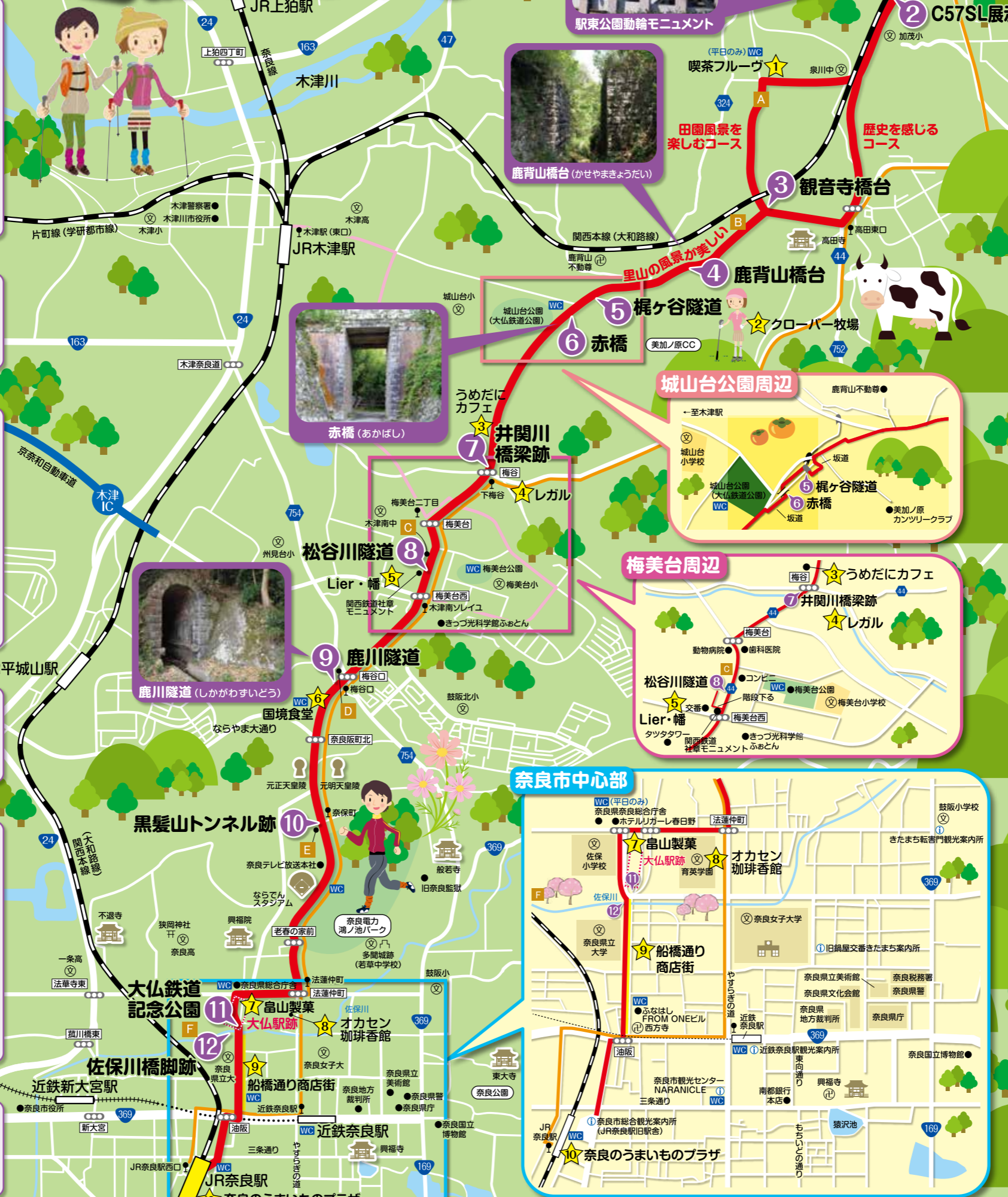
↓0.3km
5分 ↑

6 赤橋

レンガ造りの橋台。生活道路として使用されており、現役で活躍しています。

↓1.1km
20分 ↑

遺構めぐりマップ



沿線の風景

大仏鉄道遺構めぐりでは、加茂-奈良間のさまざまな景色を見ることができます。里山、花、建築物など、それぞれの場所特有の風景を楽しんでみては？



A 石部川堤防
(木津川市加茂町観音寺)
観音寺踏切を越え、赤田川を渡ると、赤田川や石部川により形成された後背湿地が広がります。西に大野山を望む田園風景は、歩を進めるほどに懐かしい気持ちを呼び起こさせます。



B 観音寺-鹿背山間竹林
(木津川市加茂町観音寺)
観音寺橋台と鹿背山橋台との間は、木陰をたどる道です。一部、舗装されていない部分もあります。大仏鉄道は、加茂駅からこの付近までは、現在の関西本線と並行して走っていたようです。



C 松谷川隧道付近
(木津川市梅美台)
府県境に近い松谷川隧道周辺は、平成9年にまちびらきした新しいまち。周辺の風景は、大仏鉄道が走っていた頃から大きく変わっていますが、歩道のデザインが、鉄路を想起させます。



D 梅谷口交差点付近
(奈良市奈良阪町)
この付近は、奈良市の中心部からさほど離れていませんが、緑が多く残る場所です。梅谷口交差点のあたりから隧道の方向を望むと、田園風景が広がっています。



E 黒髪橋
(奈良市奈良町)
黒髪山トンネル跡があった位置に架かる黒髪橋。奈良市内で最も高い位置にある陸橋です。橋の上からは、遠くに東大寺大仏殿を見ることが出来ます。



F 佐保川・川路桜
(奈良市法蓮町)
奈良市内を流れる佐保川は桜の名所。約5kmにわたり桜並木が続きます。その中にある樹齢160年の「川路桜」は、幕末の奈良奉行・川路聖謨(としあきら)によって植樹されました。



ハクモクレン
(大仏鉄道記念公園)
見ごろ
3月下旬~4月上旬



アカツメクサ
見ごろ
4月~8月

☆印のスポットは裏表紙に記載 WC 公衆トイレ又は民間トイレ協力店